

ゴシックは、今年度新たに採択された科目

そのうち下線は、新学習指導要領において新たに設置された科目

令和5年度に京都市立高等学校において使用する教科書採択
各教科選定の考え方

1 国 語

教科	科 目	採択数 ／目録数	選定に当たっての考え方
国 語	【第1部】 現代の国語	6／17	○知識技能の習得が可能となるような基本的な教材から、思考力・判断力・表現力を養うことのできる応用的な教材まで幅広く収録されていること。最新の論理的・文学的な文章やコラムが豊富であり、図や挿絵等の充実によって学習を楽しむ態度を涵養しうるような学習の手引きとなる工夫がなされており、教科書の内容から他の書籍や文献へとつながる多角的な視点により知識を整理しやすいものであること。また、高等教育での学びにつながる教材が多く収録されており、卒業後にも活用することのできる資質・能力を育成できる内容を含むものであること。
	言語文化	5／17	
	<u>論理国語</u>	3／13	
	<u>文学国語</u>	3／11	
	<u>国語表現</u>	0／1	
	<u>古典探究</u>	5／22	
	【第2部】 国語総合	1／5	○読解教材と言語活動の組み合わせによって異なるものの見方や考え方に会い、言葉による見方・考え方を働かせながら自身の考えを広げたり深めたりできるものであること。そしてそれにより、言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ、自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養うことのできるものであること。
	国語表現	1／4	
	現代文A	1／4	
	現代文B	5／14	
	古典A	1／10	
	古典B	4／21	
			○様々な分野の教材が収録されており、教科等横断の観点からも生徒の言語活動を充実させることができるものであること。また、学ぶことと社会とのつながりを意識できる教材であり、生徒自身の興味を喚起し自己のキャリア形成の方向性に関連づけることができるものであること。
	第1部	22／81	
	第2部	13／58	
	合 計	35／139	

2 地理歴史

教科	科目	採択数 ／目録数	選定に当たっての考え方
地 理 歴 史	【第1部】 地理総合	2／7	○基本的事項を明確に整理し、その叙述が明解であるとともに、重要事項を網羅しながら、地理的・歴史的事象についてその背景も含めて理解しやすく記述されていること。また、史資料・図版・グラフ等が豊富であり、調査や諸資料から地理や歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能をよりよく身につける工夫がなされていること。
	<u>地理探究</u>	2／3	
	歴史総合	4／12	
	<u>日本史探究</u>	3／7	
	<u>世界史探究</u>	2／7	
	地図	1／7	○地理的・歴史的事象について、社会的事象の地理的・歴史的な見方・考え方を働かせて、概念などを活用し、地理や歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想する力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を涵養する工夫がなされていること。
	【第2部】 世界史A	2／9	
	世界史B	2／7	
	日本史A	2／7	
	日本史B	3／8	
	地理A	1／6	○生徒が授業・家庭学習を通じて、探究的な活動の中で自ら問いを立て課題を主体的に追究したり、解決したりする活動に取り組む際に活用できるものであり、また、協働的な学習の促進への配慮がなされるなど、主体的・対話的で深い学びの実現に資するものであること。
	地理B	2／3	
	地図	4／8	
			○自己の属する国や地域の理解の上に、他国、他地域との協調関係を築いていく態度や国際社会に主体的に生きる日本人としての資質や道徳性、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を自身のことと捉え、主体的に追究、解決しようとする意欲を喚起する工夫がなされていること。
	第1部	14／43	
	第2部	16／48	
	合計	30／91	

3 公 民

教科	科 目	採択数 ／目録数	選定に当たっての考え方
公 民	【第1部】 公共 倫理 政治・経済	6／12 1／5 0／6	○生徒が現代の諸課題に対する理解を深めることができるよう、基本的事項をおさえながら分かりやすい記述がされており、また、選択・判断の手掛かりとなる資料・図版・グラフ等が豊富に掲載され、これらの諸資料から適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けやすい構成となっていること。
	【第2部】 現代社会 倫理 政治・経済	2／11 3／7 5／9	○現代の諸課題について、自ら問いをたて、人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせながら、課題を追求したり、解決したりする活動に取り組む際に活用でき、協働的な学習を促進できる内容となっているなど、思考力・判断力・表現力等を育む、主体的・対話的で深い学びの実現への配慮がなされていること。 ○地理歴史科や家庭科をはじめとする、他教科等との横断的な学びを計画しやすい話題の掲載や構成の工夫がみられ、現代の諸課題について多様な視点から多面的・多角的に考察し深い理解につなげることができる内容となっていることや、公職選挙法改正に関わる選挙権年齢の引き下げ・民法の成年年齢の引き下げ等の様々な制度の変化に対応し、人間としての在り方生き方についての自覚や国民主権を担うため良識ある主権者としての必要な能力と態度を身に付ける内容となっていること。 ○グローバル化する国際社会に生きる中で、世界情勢の変化にも対応しつつ多様な価値観を身に付けるとともに道徳性の涵養を目指した学習活動の充実に参加する視点をふまえていること。
	第1部	7／23	
	第2部	10／27	
	合 計	17／50	

4 数 学

教科	科目	採択数 ／目録数	選定に当たっての考え方
数 学	【第1部】		
	数学Ⅰ	7／19	○基礎から知識・技能の習熟を図り、思考力・判断力・表現力等の育成と伸長のために、適切な例題・問題が設けられている教科書であること。また、記述式の解答作成に適した解説が充実しており、それらの学習を通して主体的・対話的で深い学びへとつなげていくことができる教科書であること。
	数学Ⅱ	5／19	
	数学Ⅲ	3／12	
	数学A	5／19	
	数学B	5／16	
	数学C	3／13	
	【第2部】		
	数学Ⅰ	1／11	○数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成するために、主体的・対話的で深い学びに取り組む態度を養うことに適した教科書であること。その観点から、基礎的な考え方を身につけやすいような問題が提示されつつ、発展的な内容を学習できる記述がなされていること。また、知的好奇心を喚起する内容が盛り込まれており、生徒の創造的思考力・表現力を伸ばすものであること。
	数学Ⅱ	2／18	
	数学Ⅲ	4／17	
	数学A	2／18	
	数学B	3／18	
	数学活用	0／2	
			○各分野における指導内容が系統的にまとめられており、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察する能力を培うことができる教科書であること。また多様な生徒の学力伸長に対応するため、基礎から発展までの重要な例題及び演習問題が含まれている教科書であること。さらに、生徒の主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を推進することに適した内容が充実していること。
			○最新の時事的な内容にも配慮しつつ基本的事項を網羅し、豊富な解説と資料や図表・グラフ等により視覚的にも見やすく、生徒の学習意欲を喚起するものであること。多様な学力の生徒にも配慮した記述がなされ、社会参画に向けて主体的に学習に取り組むことができる内容であること。
	第1部	28／98	
	第2部	12／84	
	合 計	40／182	

(1) 物理、化学、地学、生物

7

6 保健体育

教科	科目	採択数 ／目録数	選定に当たっての考え方
保健体育	【第1部】 保健体育	2／4	○基礎的・基本的な知識・技能の内容の確実な習得を図るため、体育、保健学習の見方・考え方を働かせるために工夫・配慮がされていること及び、運動や健康についての自他の課題を発見し、道徳教育を踏まえ合理的な解決に向けて思考し判断するとともに他者に伝える力を養う思考力・判断力・表現力を育成できるように工夫・配慮がされていること。また、言語に関する能力の育成を図る上で必要な言語環境を整え、生徒の言語活動を充実させるように配慮されていること。 ○主体的・対話的で深い学びにつながる観点で工夫・配慮がされていること、また、知識と技能の観点が合わさることも工夫・配慮されていること。保健体育の授業を通して、健康を保持増進し、生涯にわたって豊かなスポーツライフを実現する資質・能力を育成することで卒業後までの学習の配慮がなされていること。 ○健康の保持増進に必要な事柄について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとするように工夫・配慮されていること。また、心身の機能の発達と心の健康の单元などにより学びに向かう力、人間性等にも工夫・配慮されていること。心の健康や疾病の予防に関する健康課題の解決に関わる内容や心肺蘇生法の技能に関する内容が工夫・配慮されていること。 ○学校教育目標の実現を目指し、カリキュラム・マネジメントの視点から科目体育におけるスポーツとの多様な関り方を横断的に科目保健の指導に連携するために、する・みる・知る・調べるなどの活動を体系的・継続的に協働することができると工夫・配慮がされていること。
	【第2部】 保健体育	2／2	
	第1部	2／4	
	第2部	2／2	
	合計	4／6	

7 芸 術

(1) 音 楽

教科	科 目	採択数 ／目録数	選定に当たっての考え方
芸 術	【第1部】 音楽Ⅰ 音楽Ⅱ	2／4 0／4	○音楽の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力の育成を目指し多様な音楽ジャンルから歌唱・器楽・創作・鑑賞の各教材がバランスよく配列されていること。そして、それらの教材を通して、基礎的・基本的な知識・技能等の内容の確実な習得と思考力・判断力・表現力の育成を図るため、音楽を形づくっている要素や要素同士の関連が明確に示されていることと歌唱や器楽の表現のために必要な知識・技能に関する資料や図示などが充実しており解説がわかりやすいこと。 ○主体的・対話的で深い学びへつなげられるよう、各教材において学習意欲を高められるような解説資料と活動のポイントが多分に示されていること。そして、広く親しまれている楽曲や最新の楽曲など、生徒の心に響く楽曲を扱い、また、著名なアーティストの写真や特徴を捉えたイラストを添えるなど、生徒の興味関心に合わせたアプローチが可能となるよう工夫されていること。生徒が自ら楽しく学ぼうとする意欲を引き出すように工夫されていること。歌曲の選曲では、扱いやすい調性で取り上げられ、器楽曲の選曲では、段階がわかりやすく記載されているなど適切に選曲がなされた教科書であること。 ○生涯にわたって様々な音楽に広く親しめるよう、音楽を愛好する心情や感性を育める多様な教材が掲載され、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を育成できるよう社会や文化、歴史との関わりや音楽の多様性について理解しやすく配慮されていること。
	【第2部】 音楽Ⅰ 音楽Ⅱ 音楽Ⅲ	1／2 1／2 0／3	
	第1部	2／8	
	第2部	2／7	
	合 計	4／15	

(2) 美術

教科	科目	採択数 ／目録数	選定に当たっての考え方
芸術	【第1部】 美術Ⅰ	3／3	○思考力・判断力・表現力を育成する意図が明確に示され、得られた知識や情報をもとに発想力を高め美術表現へ発展させようとする工夫がみられること。基礎的・基本的な知識・技能の内容の確実な習得を図るための工夫・配慮がされていること。美術の幅広い創造活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を育成するために適切な教科書であること。 ○生徒が主体的・対話的に学ぶことができるよう、能動的・体験的な活動など探究意欲を高めるための工夫・配慮がなされ、さらに学んだことを活用して発展的な学習に取り組みやすいよう工夫・配慮がなされていること。生徒が習得した知識・技能を活用しながら、話し合い活動や表現活動等の言語活動に取り組み、多面的・多角的に考察しながら、思考力・判断力・表現力等をつけられるよう工夫・配慮がなされていること。 ○表記、表現、写真、図表等が適切かつ正確であることに加え、ユニバーサルデザインの観点から、文字フォント、色の使用、紙面の構成等において見やすく読みやすいよう工夫・配慮がなされていること。また、環境への配慮がなされた素材で製作されていること。表現及び鑑賞の活動が相互に関連付けられているとともに、対象や事象を形、色彩、材料、光などの性質や働き、全体のイメージ等で捉え、生徒が強く表したいことを豊かに発想したり、構想したり、感性や想像力を高めたりしながら、美術の創造活動に取り組み、美術を愛好する心情、心豊かな生活や社会を想像していく態度等を養えるよう工夫・配慮がなされていること。 ○生涯、美術を愛好・制作・鑑賞できる資質を養え、かつ過去・現在・未来の美術の動向を想像するに足る内容を有すること。系統的・発展的に学習しやすい題材構成であることに加え、他教科等の学習内容との関連や現代的な教育諸課題との関連が想起しやすく、また他校種との接続や家庭・地域との連携についても工夫・配慮されていること。
	美術Ⅱ	0／2	
	【第2部】 美術Ⅰ	1／3	
	美術Ⅱ	2／3	
	美術Ⅲ	1／3	
	第1部	3／5	○生徒が人権の重要性を学び、人間としての生き方について考察するための工夫・配慮がなされ、基本的人権の尊重の精神及び道徳性を身に付けられるよう、人権教育や道徳教育の視点に立った内容が積極的に取り上げられていること。
	第2部	4／9	
	合計	7／14	

(3) 工 芸

教科	科 目	採択数 ／ 目録数	選定に当たっての考え方
芸 術	【第1部】 工芸Ⅰ	1／1	○思考力・判断力・表現力を育成する意図が明確に示され、得られた知識や情報をもとに発想力を高め工芸表現へ発展させようとする工夫がみられる。基礎的・基本的な知識・技能等の内容の確実な習得を図るための工夫・配慮がされていること。工芸の幅広い創造活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の工芸や工芸文化と幅広く関わる資質・能力を育成するのに適切であること。 ○簡潔にまとめられており、重要なポイントがバランスよく配列されている。制作への導入のための知識や技法がわかりやすく記載されている。学習意欲・創作意欲を持てるよう図版や解説、参考例が多岐にわたり内容が工夫されている。思考力・判断力・表現力等を育成し、表現活動の充実を図るための配慮がされていること。見やすく、技術解説部分がわかりやすいこと、参考作品の制作意図がわかりやすいことで、主体的に取り組みやすい教科書であること。多くの図版を掲載し、工芸に関心を持ち、日々の生活を心豊かにする工夫や愛好する心情が育まれるように工夫されている教科書であること。感性を高め、創造的な表現の発露となり得るように教材が工夫されていること。工芸の基礎・基本を学ぶことができ、図版が美しく理解しやすいものであること。発想し創造する楽しさを体験し、喜びと感動を体感できること。 ○表現活動の楽しさや工芸鑑賞のよさを実感し、それらを活用して考えたり判断したりできるように工夫・配慮されていること。探究意欲を高める工夫や、学んだことを活用して、さらに発展的な学習につなげられるよう配慮されていること。探究活動を充実させ、創造的思考力を伸ばせる教科書であること。卒業後も生涯、工芸を愛好・制作・鑑賞できる資質を養え、かつ過去・現在・未来の工芸の動向を想像するに足る内容を有するものであること。生涯にわたり工芸を愛好する心情と感性を高め育むことができること。
	工芸Ⅱ	0／1	
	【第2部】 工芸Ⅰ	1／1	
	工芸Ⅱ	1／1	
第1部		1／2	
第2部		2／2	
合 計		3／4	

(4) 書 道

教科	科目	採択数 ／目録数	選定に当たっての考え方
芸術	【第2部】 書道Ⅰ 書道Ⅱ	5／5 0／4	○図版の挿入による解説が工夫されるなど、書道の名跡や名品を鑑賞する技能を育成できるように配慮されていること。古典作品が豊富かつ充実しており、臨書学習において基礎的な表現力を育成・定着できるように構成されていること。説明の文字が小さすぎず、行間にも余裕があり、図面が大きく鮮明で、広い視点から理解しやすいものであること。 ○古典臨書から創作までの幅広い活動が紹介しており、表現技法や鑑賞について、要点がわかりやすい内容になっていること。漢字仮名交じり書の図版や解説もわかりやすく、鑑賞や創作学習において生徒が主体的に取り組みやすい教科書であること。 ○生涯を通して芸術に関心を持てるように、書写から芸術科書道への導入がわかりやすく解説されていること。書への見方・考え方や、生活や社会の中における書を学び、伝統と文化への知識が得られ、未来を生き抜くための思考力・判断力・表現力等の能力の育成に資するもので、学びに向かう力を深化させるものであること。
	【第1部】 書道Ⅰ 書道Ⅱ 書道Ⅲ	0／2 2／2 0／4	
	第1部	5／9	
	第2部 合 計	2／8 7／17	

8 外 国 語

教科	科目	採択数 ／目録数	選定に当たっての考え方
外国語	【第1部】 英語コミュニケーションⅠ	8／24	○生徒が将来にわたって、英語に親しみ、英語を通じて自身のものの見方を深められるよう、生徒にとって身近な言語材料が使われていることや、題材が生徒の知的好奇心を刺激し、社会や自然に対する積極的な興味を喚起するものであること、多様性尊重の精神が涵養される教材であること。また、中学での既習語彙や文法事項を踏まえながら発展学習を展開し、4技能5領域（読むこと・聞くこと・書くこと・話すこと（発表）・話すこと（やり取り））の伸長をねらった活動が充実している教材であること。 ○読むことや聞くことを通じた英語での思考力や判断力、それに基づく書くことや話すことでの表現力を高めるための様々な言語活動が準備され、文章や図表から必要な情報を的確に読み解き、論理的に思考・吟味して活用する力を育む教材であること。 ○生涯にわたって学び続ける力を習得できるよう、自ら学ぶ意欲を引き出す工夫がされていること、課題解決的な学習を促し、考えや意見を英語で発信・提案する素材が用意されていること、英語を学ぶことで習得したものの見方や考え方を今後社会・世界の中で生かそうとする態度を育むことができること、探究能力を伸長する工夫がされていること。
	英語コミュニケーションⅡ	7／24	
	論理・表現Ⅰ	5／18	
	論理・表現Ⅱ	4／17	
	【第2部】 コミュニケーション英語Ⅰ	2／5	
	コミュニケーション英語Ⅱ	2／17	
	コミュニケーション英語Ⅲ	6／30	
	英語表現Ⅰ	2／16	
	英語表現Ⅱ	3／18	
	英語会話	1／5	
	第1部	24／83	
	第2部	16／91	
	合計	40／174	

9 家 庭

教科	科 目	採択数 ／目録数	選定に当たっての考え方
家庭	【第1部】 家庭基礎 家庭総合	4／10 1／6	○生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、「知識及び技能」、「思考力・判断力・表現力等」、「学びに向かう力人間性等」の育成に向けて適切な内容であること。また、主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を身に付けられるような資料や図版等が豊富であること。
	【第2部】 家庭基礎 家庭総合 生活デザイン 家庭（専）	0／9 1／3 0／1 4／10	○家庭や地域社会など幅広い視野を取り入れた実習・体験や探究活動の事例が多く記載されており学習意欲が喚起されるものであること。生活を充実向上させるとともに、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業を推進する上で適した内容であり、自ら行動し、生きていく力を身につけることができる内容であること。 ○他者と協働しながら、グローバルな視点、多様な考え方を理解し、SDGsの課題に主体的に関わり持続可能な社会を築いていくために、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして解決策を構想し、実践を評価・改善して、新たな課題の解決に向かう問題解決的な学習活動を重視した内容であること。またキャリア教育や道德教育の充実につながるよう配慮されていること。 ○民法の改正により成年年齢が18歳に引き下げられたことを踏まえて、消費生活に関わる様々な仕組みを理解し、自立した消費者としての視点をもつことができる内容であること。
	第1部	5／16	
	第2部	5／23	
	合 計	10／39	

10 情 報

教科	科目	採択数 ／目録数	選定に当たっての考え方
情報	【第1部】 情報Ⅰ	6／13	○基礎的・基本的な知識・技能等の内容の確実な習得を図るために、図表などの参考資料が多く使用され、正確な知識へ導けるとともに、要点をしぼった解説で、丁寧に説明されていること。 ○論理的な思考力・判断力・表現力等を育成し、言語活動の充実を図るためにPDC Aサイクルなどを用いて、必然的な思考と蓋然的な思考を意識した構成であり、明確な線引きができない問題や課題を提示し、自分なりの線引きをさせる工夫がされていること。そして、正確に情報を伝達できるような工夫がされていること。 ○多様な他者と共に生き、学び合い、広い視野と豊かな感性を働かせる人材の育成に向け、人間性の涵養を目指した学習活動の充実に寄与するものであること。 ○主体的・対話的で深い学びを実践するプロジェクト型学習(PBL)により、粘り強く課題設定・課題解決する力を養い、生徒の自学自習力の促進を図れるものであること。 ○加速度的に深化するグローバル社会に柔軟に適応する科学技術者を育成するため、学科分野の枠組みを超え、協働しながら課題解決能力・実践力を養えるものであること。
	情報Ⅱ	0／3	
	【第2部】 社会と情報 情報の科学 情報（専）	1／12 1／8 1／9	
	第1部 第2部 合 計	6／16 3／29 9／45	

1 1 理 数

教科 科	科 目	採択数 ／目録数	選定に当たっての考え方
理 数	【第1部】 理数探究基礎	1／2	○様々な事象に関わり、数学的な見方・考え方や理科の見方・考え方などを働かせ、数学的活動や観察、実験などを通して、探究するために必要な資質能力を育成できること。数学、理科の小教科それぞれのつながりを意識することで、個々の教科単独では触れられなかった融合された領域を扱い、新たな気づき、学びへと働きかけること。 ○高等教育での専門の学びがより深化し、横断的に他分野と接続する素地を育成するため、数学と理科の親和性を表現したものであること。観察・実験等の体験を通じた学習をワークショップ等で提案し、その過程から得られた知見の科学的分析法を導き出すことで、事象を冷静に判断する力を涵養するなど、主体的・対話的で深い学びの実現に資すること。 ○理数の教科書での学びが永く生活に根付き、楽しみの中で学習を継続できるような態度を育むこと。理数が持つ広範な学びをつなぎ合わせることができるとともに、深掘りをしたいと感じた学習テーマに対しPDCAサイクル等を道具として活用し、生徒自身が選択したテーマに愛着をもたせ、飽くなき探究へと導くような態度を育むこと。
	第1部	1／2	
	合 計	1／2	

1 2 工 業

教科 科	目	採択数 ／目録数	選定に当たっての考え方
工 業	【第1部】 工業	25／62	○工業の各分野において、原理・原則等がわかりやすくまとめであり、体系的に知識・技術を養成していくことができるよう、習得段階に応じた例や問題が豊富にあること。ものづくり・ことづくりの実践を通し、思考力・判断力・表現力等を育成し、学習意欲の向上を図るための配慮がなされていること。工業に関する知識と身の周りの製品などのつながりを意識した説明や、原理原則がわかりやすいように、タブレットPCなどICTを有効活用できるような図表や写真を用いていること。 ○工業の素晴らしさや楽しさだけではなく、製品やサービスをお客様に提供する責任者であるという認識を持ち、技術者としての責任と倫理を知り、学びに向かう力・人間性等を養うための工夫がされていること。「こんなものや、こんなまちをつくりたい」という内的に持つイメージが劣化することなく表現できる方法が掲載されていること。反面、ベストセラーと呼ばれるような製品やサービスの完成度の高さを理解したうえで、完璧がないことを理解し、ものづくり・ことづくりにおける改善を続ける姿勢の大切さを認識できること。 ○他教科の知識・技能を利用し、工業に関する実践的・体験的な学習活動を通して工業の見方・考え方を活用して思考力や表現力を育むことができる内容となっていること。またその逆も実現できること。加速度的に進化する社会に柔軟に対応し、工業に関する課題解決を図る学習を通して、たとえば製品LCC（ライフ・サイクル・コスト）が最小になるような解決手段を見つける能力など、継続的長期的経験で到達できる能力があることを知り、たゆまない努力が必要であるという姿勢を涵養できること。
	【第2部】 工業	36／80	
	第1部	25／62	
	第2部 合 計	36／80 61／142	

1 3 商 業

教科	科 目	採択数 ／目録数	選定に当たっての考え方
商 業	【第1部】 商業	1／33	○特性等により様々な困りを抱えた生徒が、商業的な「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力・人間性等」を涵養するために、限られた時間の中で効率よく学ぶことができること。さらには、生徒の学びが促進されるよう基礎・基本が簡潔明瞭にまとめてあり、問題がバランスよく配列されていること。 ○商業を学ぶことの楽しさを感じ、学ぶことの意味考え、主体的に学びに向かっていくことを実現できる教科書であること。視覚的に扱いやすく、補助教材が充実していることなど生徒が自学自習を進めることに適した内容であること。 ○高等学校で新しく学ぶ専門教科として生徒の興味関心を引き、学び直しのきっかけに資すること。ビジネスマナーやマーケティングなどの身近な内容から、会計や関連法規の内容について、体系的な見方・考え方を養うような内容であり、生涯にわたって商業的な見方・考え方を持つことの大切さを認識できる内容であること。
	【第2部】 商業	4／34	
	第1部	1／33	
	第2部	4／34	
	合 計	5／67	
採択総数／目録総数			【第1部】 175／ 551 【第2部】 157／ 577 【合計】 332／1128

(注) 「目録数」及び「目録総数」とは、京都市立高校において令和5年度に使用する教科書として採択する教科・科目について『高等学校用教科書目録（令和5年度使用）』に掲載されている教科書数の合計である。